

建設部

(旧みどり政策担当)

その他事業

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	22	項目番号	2(1)
事務事業名	花いっぱい推進事業								所管部課名	建設部 公園管理課		

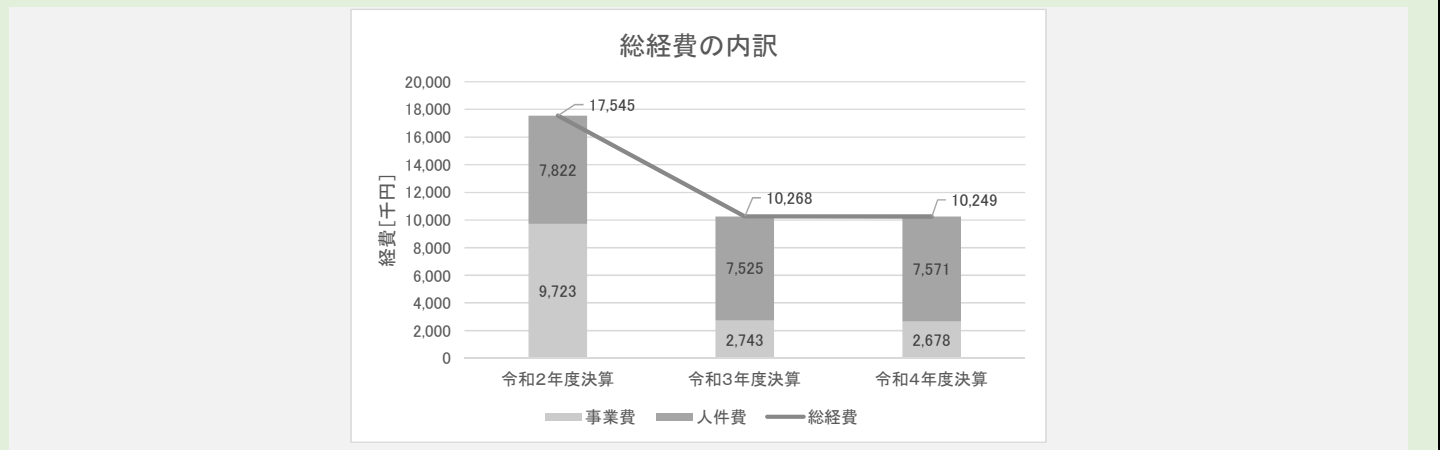
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	花の作り手を増やすことで、市民ひとりひとりが花を育て、市内が花いっぱいになり、人々に憩いと安らぎをもたらすこと。					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・町内花壇用草花苗等配布: 市内約80団体へ年2回花苗等を配布するほか、年1回専門家による花壇づくりの講習会を開催。 ・地域の花いっぱい推進: 市役所前公園において市民主体の花いっぱい運動を推進。 						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	9,723	2,743	2,678	2,684	千円
b 人件費	7,822	7,525	7,571	7,446	千円
正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	人
再任用職員（短時間を含む）	1.0	1.0	1.0	1.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	2,720	2,361	2,387	2,387	千円
総経費（a + b）	17,545	10,268	10,249	10,130	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
<ul style="list-style-type: none"> ・町内花壇用種子の配布 88団体244花壇(1,904㎡) ・追浜、久里浜、市役所前公園花壇の花植え 追浜地区ボランティア30人 久里浜地区ボランティア12人 市役所前花壇ボランティア90人 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内花壇用種子の配布 86団体233花壇(1,812㎡) ・市役所前公園花壇の花植え 市役所前花壇ボランティア94人 久里浜地区ボランティア10人 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内花壇用種子の配布 80団体207花壇(1,674㎡) ・市役所前公園花壇の花植え 市役所前花壇ボランティア95人
年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和3年度で、追浜地域（追浜中学校前花壇、夏島貝塚通り花壇）及び久里浜地域（JR久里浜駅前花壇）の花壇整備委託を廃止した。	
今後の事業の方向性	町内会への町内花壇用種子等の配布や、市役所前公園花壇についてボランティアによる維持管理を継続していく。	

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	23	項目番号	3(3)
事務事業名	風致地区内行為許可等業務								所管部課名	建設部 自然環境・河川課		

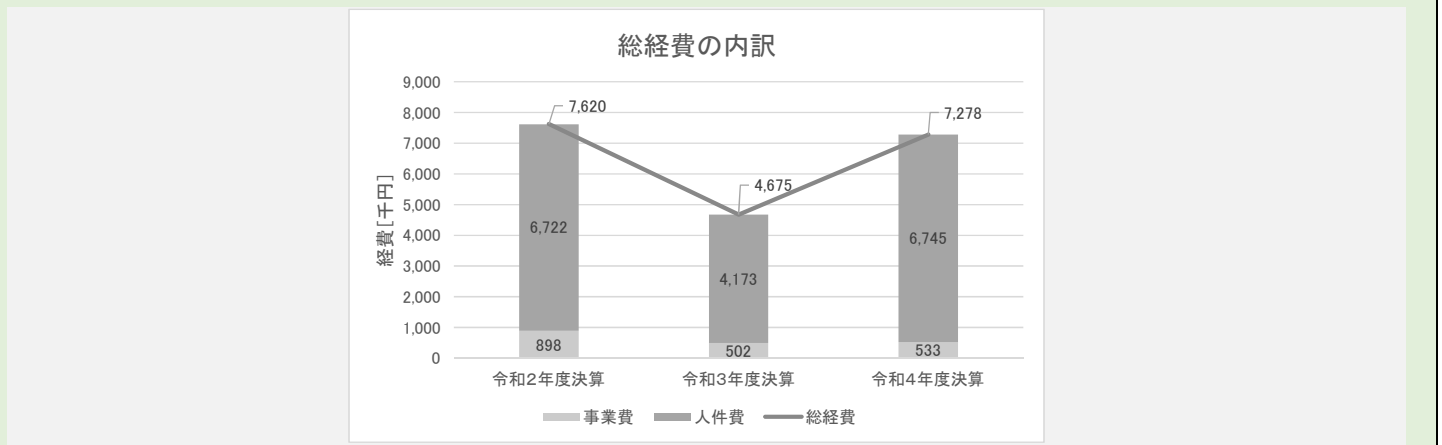
(1) 事務事業の概要

実施分類	部分委託	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法律や政令で実施内容や実施方法が具体的に規定されている業務						
根拠法令	都市計画法、首都圏近郊緑地保全法						
事業目的	都市計画法第58条第1項に基づく横須賀市風致地区条例に基づき、風致地区内における建築物の建築、宅地の造成、木竹の伐採、その他の行為について必要な規制を行い、都市の風致を維持するものである。					分野別計画	横須賀市みどりの基本計画
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・風致地区内における建築物の建築、宅地の造成、木竹の伐採、その他の行為について、許可及び検査事務を行う。 ・特別緑地保全地区と風致地区のパトロールを委託する。 						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	898	502	533	539	千円
b 人件費	6,722	4,173	6,745	6,651	千円
正規職員	0.8	0.5	0.8	0.8	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	7,620	4,675	7,278	7,190	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
<ul style="list-style-type: none"> ・近郊緑地保全区域内における建築等行為の届出受理に関する事務 19件 ・近郊緑地特別保全地区内における建築等行為の許可等事務 5件 ・風致地区内における建築等行為の許可等事務 49件 ・風致地区内等パトロール業務委託 22回 	<ul style="list-style-type: none"> ・近郊緑地保全区域内における建築等行為の届出受理に関する事務 16件 ・近郊緑地特別保全地区内における建築等行為の許可等事務 2件 ・風致地区内における建築等行為の許可等事務 50件 ・風致地区内等パトロール業務委託 11回 	<ul style="list-style-type: none"> ・近郊緑地保全区域内における建築等行為の届出受理に関する事務 30件 ・近郊緑地特別保全地区内における建築等行為の許可等事務 5件 ・風致地区内における建築等行為の許可等事務 74件 ・風致地区内等パトロール業務委託 11回

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	総経費は大きな増減は見られない。
----------------------------	------------------

今後の事業の方向性	風致地区及び近郊緑地（特別）地区における緑地保全の効果は高いと考えるため、維持継続していく。
-----------	--

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	24	項目番号	3(5)
事務事業名	ナラ枯れ対策支援事業								所管部課名	建設部 自然環境・河川課		

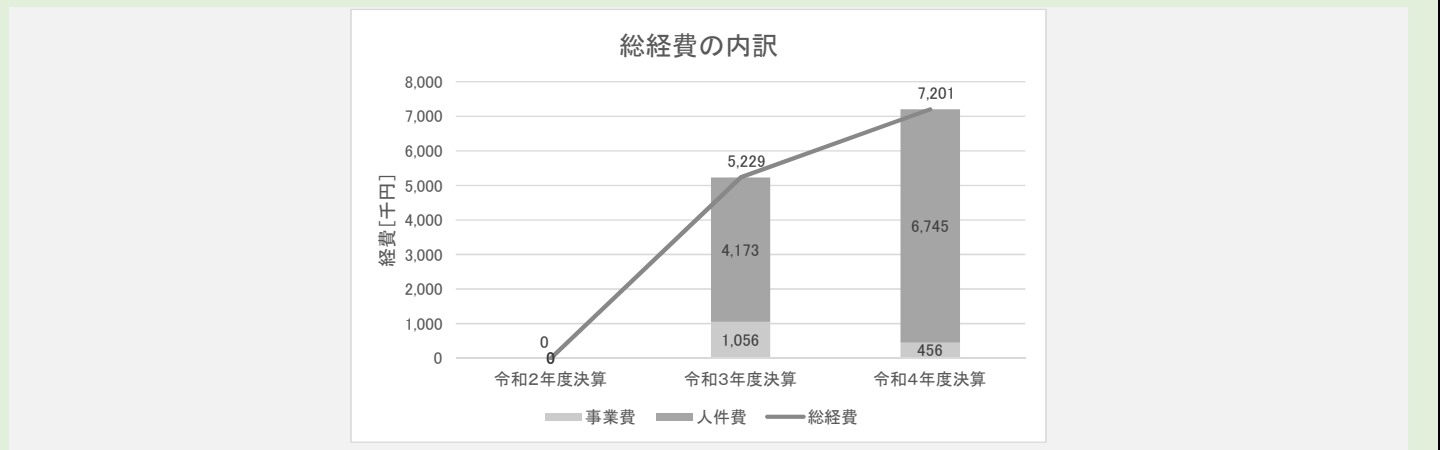
(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和5年度
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	「みどりの基本計画中間見直し」に位置付けられた施策の一環として、ナラ枯れ被害の拡大を防止する。					分野別計画	横須賀市みどりの基本計画中間見直し
具体的な事業内容	市内の樹林地において、被害が拡大している「ナラ枯れ」は、倒木により、人的被害等の発生が懸念される。これにより、被害木の処理を促進するため、処理費用の一部を負担する補助金を交付する。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	1,056	456	2,000	千円
b 人件費	0	4,173	6,745	6,651	千円
正規職員	0.0	0.5	0.8	0.8	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	5,229	7,201	8,651	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
なし	50本のナラ枯れ被害木の処理を支援した。	21本のナラ枯れ被害木の処理を支援した。

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	総経費の減は、補助金の交付申請件数が減ったためである。
----------------------------	-----------------------------

今後の事業の方向性	ナラ枯れ被害木処理支援補助金は、今年度で終了する。しかし、「みどりの基本計画中間見直し」に位置付けられた施策を推進するにあたり、本補助金の継続実施、または他の事業とともに制度の再検討等を行う必要がある。
-----------	---

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	24	項目番号	3(6)
事務事業名	自然林保全事業								所管部課名	建設部 自然環境・河川課		

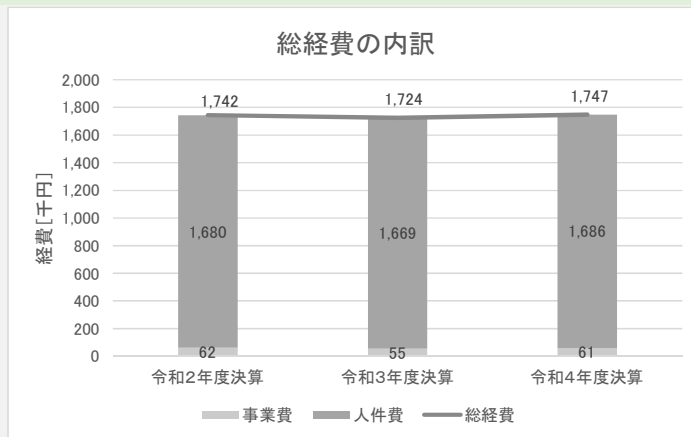
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令	自然林保全制度要綱						
事業目的	平成12年度に実施された「よこすかの植生」調査により判明した自然植生のうち、民有地に現存する自然林を保全する					分野別計画	
具体的な事業内容	市と自然林の土地所有者が締結した10年間の保全契約に基づき、市が土地所有者へ保全に対する支援金等を交付する。 ①契約締結者に対する奨励金の交付 年額：{(固定資産税+都市計画税)×3+(契約緑地面積×2円/1㎡)}×2 ②保全に対する表彰 契約締結時及び契約更新時に表彰						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	62	55	61	62	千円
b 人件費	1,680	1,669	1,686	1,663	千円
正規職員	0.2	0.2	0.2	0.2	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	1,742	1,724	1,747	1,725	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
1 保全契約した自然林…3地区 2 保全契約した自然林の面積…7,745㎡	1 保全契約した自然林…3地区 2 保全契約した自然林の面積…7,745㎡	1 保全契約した自然林…3地区 2 保全契約した自然林の面積…7,745㎡ 3 保全に対する表彰…3件

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	対象となる自然林は3か所に限られているため、事業費の増減が生じることはない。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	他の制度では守ることができない貴重な民有地の「自然林」が将来に向けて守られるため、今後も取り組みを継続していく。
-----------	--

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	26	項目番号	4(1)
事務事業名	みどりの基金積立金								所管部課名	建設部 自然環境・河川課		

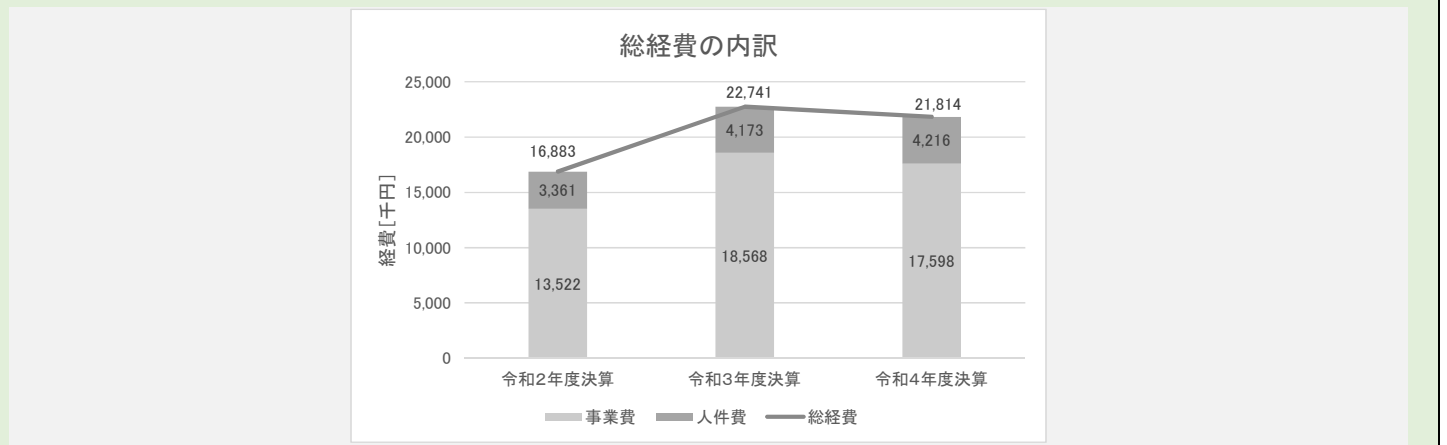
(1) 事務事業の概要

実施分類	その他	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	寄附金および公園内設置の自動販売機等の売上手数料をみどりの基金に積み立て、緑化推進施策の原資とする					分野別計画	
具体的な事業内容	・みどりの基金運用による収益金、インターネットおよびふるさと納税などによる寄附金をみどりの基金に積み立てる ・公園等に設置した自動販売機等の売上手数料をみどりの基金に積み立てる						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	13,522	18,568	17,598	19,506	千円
b 人件費	3,361	4,173	4,216	4,157	千円
正規職員	0.4	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	16,883	22,741	21,814	23,663	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
①基金運用利子 15,103円 ②チャリティークリック 720,000円 ③ふるさと納税 3,126,000円 ④一般寄附 0円 ⑤自動販売機売上手数料等 9,660,969円 合計 13,522,072円 ・基金残高(年度末): 168,293,677円	①基金運用利子 2,239円 ②チャリティークリック 72,000円 ③ふるさと納税 7,328,000円 ④一般寄附 5,000円 ⑤自動販売機売上手数料等 10,512,406円 合計 18,567,645円 ・基金残高(年度末): 154,818,118円	①基金運用利子 1,996円 ②チャリティークリック 810,000円 ③ふるさと納税 4,846,000円 ④一般寄附 1,071,906円 ⑤自動販売機売上手数料等 10,867,790円 合計 17,567,692円 ・基金残高(年度末): 159,139,223円

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	事業費は基金の原資となる寄附や手数料などの積み立てによるため、それらの変動の影響を受けている。令和4年度はふるさと納税が減り、多額の一般寄附があった。
----------------------------	---

今後の事業の方向性	緑化推進事業等の特定財源となっているため、今後も維持継続していく。
-----------	-----------------------------------

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	3	説明資料	27	項目番号	5(1)
事務事業名	一般事務費								所管部課名	建設部 自然環境・河川課		

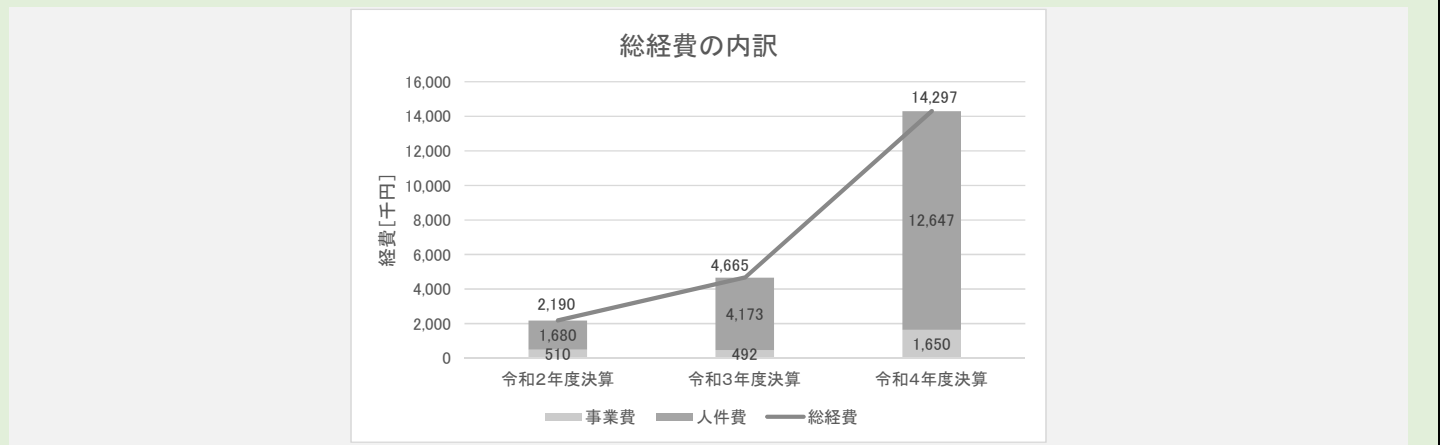
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	国・県	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	緑化推進業務等にかかる事務を行い、円滑な事業推進を図る					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化推進にかかる総括的業務 ・みどりの基金に関する事務(インターネットを利用した寄附にかかるホームページの運営管理ほか) ・県事業の自然保護奨励金交付にかかる委託事務 ・森林法関連業務にかかる事務 						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	510	492	1,650	1,903	千円
b 人件費	1,680	4,173	12,647	12,471	千円
正規職員	0.2	0.5	1.5	1.5	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費(a + b)	2,190	4,665	14,297	14,374	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
①自然保護奨励金申告件数…5件 ②チャリティークリック協賛企業数…4社	①自然保護奨励金申告件数…5件 ②チャリティークリック協賛企業数…4社	①自然保護奨励金申告件数…5件 ②チャリティークリック協賛企業数…5社 ③自然環境講演会の開催(1回) ・令和5年1月22日(日)13時30分～15時30分 テーマ「黒潮が運んだ自然」 講師 京都大学大学院教授、学芸員 参加者 39人、Web視聴 19人 ④三浦半島の自然環境の保全・活用に関する行政連絡会議(実績なし) ⑤自然環境活動団体交流会(1回)

年度ごとの推移の分析(【総経費の内訳】の増減理由等)	令和4年度の環境費から土木費への移管に伴い、環境費にあった「自然環境事務費」を「一般事務費」に統合したことにより増額となっている。
----------------------------	---

今後の事業の方向性	緑化推進事業等の円滑な事業推進を図るため、今後も維持継続していく
-----------	----------------------------------

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	33	項目番号	2(2)
事務事業名	猿島公園管理事業								所管部課名	建設部 公園管理課		

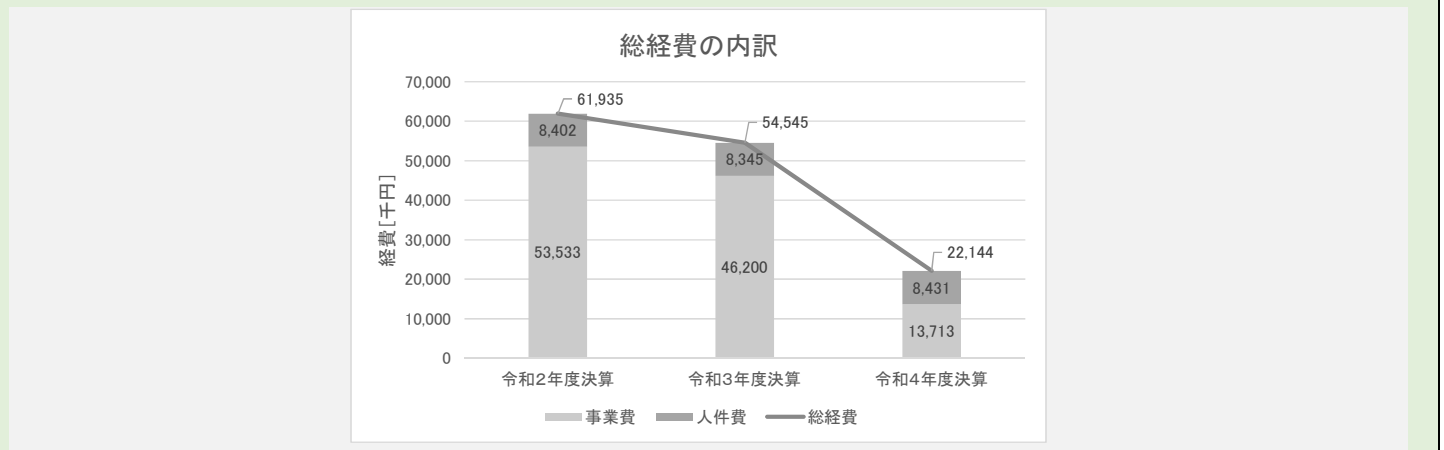
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	その他	受益者負担	あり	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	国指定史跡として適切な維持管理を行いつつ、本市有数の集客資源としての活用を図る。						分野別計画
具体的な事業内容	公園施設の維持管理、自然環境を生かした集客イベント等の実施						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	53,533	46,200	13,713	21,908	千円
b 人件費	8,402	8,345	8,431	8,314	千円
正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	61,935	54,545	22,144	30,222	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
維持補修管理、運営 施設修繕 入園料徴収業務 清掃・保守管理・樹木・管理委託等	維持補修管理、運営 施設修繕 入園料徴収業務 清掃・保守管理・樹木・管理委託等	環境整備・遺跡保護修繕等 入園管理業務委託等

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和4年度から、運営管理は指定管理者制度に移行したため、運営管理にかかる事業費が減額となった。
----------------------------	---

今後の事業の方向性	本市の集客拠点として集中的な広報やさまざまなイベント開催により広く周知され、年々来園者が増加しているなかで、来園者増に合わせたインフラ整備のほか、施設の老朽化や自然災害発生に伴う崩落や倒木などへの対応に、毎年当初想定以上の整備費用が必要となっているため、受益者負担の原則から令和4年度から入園料を改定した。今後は、施設の適切な維持管理に努めていく。
-----------	--

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	34	項目番号	2(3)
事務事業名	公園維持補修事業								所管部課名	建設部 公園建設課		

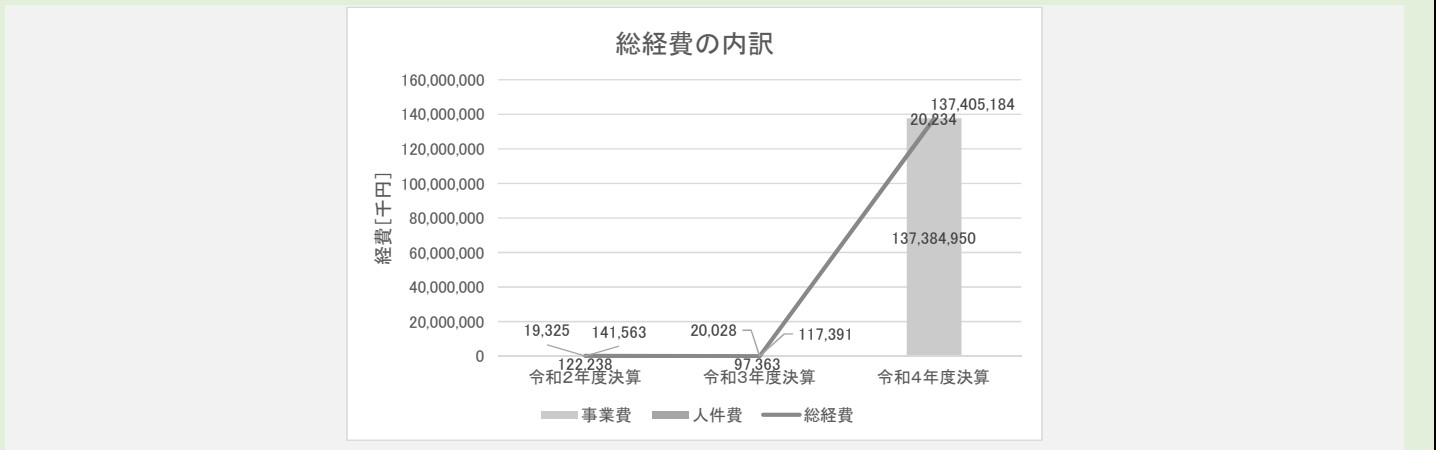
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	既設公園及び緑地の諸施設の補修工事を行い、公園及び緑地を安全かつ快適に利用できるように維持保全する					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 公園施設維持補修工事 基盤及び施設補修等 						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	122,238	97,363	137,384,950	150,801	千円
b 人件費	19,325	20,028	20,234	19,954	千円
正規職員	2.3	2.4	2.4	2.4	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	141,563	117,391	137,405,184	170,755	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
(仮称)三笠ターミナルロータリー整備工事 くりはま花の国給水装置その他改修工事 馬堀海岸公園ブルーろ過設備改修工事 ハイランド4丁目公園広場補修工事 くりはま花の国落石防護擁壁設置工事 二葉2丁目公園広場補修工事 馬堀海岸公園駐車場整備工事 (仮称)横須賀市近代化遺産ガイダンスセンター新築その他工事(インフラ整備の公園建設課負担分) (仮称)横須賀市近代化遺産ガイダンスセンター新築その他電気設備工事(インフラ整備の公園建設課負担分) (仮称)横須賀市近代化遺産ガイダンスセンター新築機械設備工事(インフラ整備の公園建設課負担分)	久里浜2丁目第2公園広場補修工事 二葉1丁目公園防護柵改修工事 平和中央公園手すり設置工事 くりはま花の国受変電設備更新工事 ヴェルニー公園ボードウォーク改修工事 長沢台公園防護柵改修工事 佐原2丁目公園野球場改修工事 長坂公園広場補修工事 三笠公園園路補修工事 諏訪公園災害防止工事 大津公園野球場フェンス改修工事 くりはま花の国第1駐車場補修工事	湘南鷹取2丁目第5都市林落石防護柵設置工事 佐島の丘1丁目都市林法面整備工事 くりはま花の国受変電設備更新工事 三笠公園モニュメント撤去工事 根岸第4公園広場補修工事 湘南鷹取4丁目第2公園フェンス他改修工事 富浦公園ほか1公園防護柵改修工事 三笠公園空洞調査業務 しょうぶ園駐車場園路補修工事 平和中央公園円形花壇小破修繕 平和中央公園植樹樹小破修繕 くりはま花の国フェンス設置工事 三笠公園園路小破修繕 走水水源地公園フェンス設置小破修繕 くりはま花の国園路改修工事 追浜公園総合練習場雨水配管小破修繕 ソレイユの丘アスベスト成分分析

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	経費については、各年度毎の予算によるものであり、予算額に基づいて工事を発注しているため。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	市内公園の半数以上が供用開始から30年以上経過し、施設の補修・更新は今後も継続的に進めていく必要がある。利活用の状況や人口流動等を考慮し、各公園へ効果的な配分ができるよう配慮し、事業規模の拡大を抑えつつ継続していく。予算要求時に予算の一部を繰越明許の設定を行い、工事の平準化に取り組む。(令和3年度より実施)
-----------	--

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	35,36	項目番号	2(4)
事務事業名	公園管理委託事業								所管部課名	建設部 公園管理課		

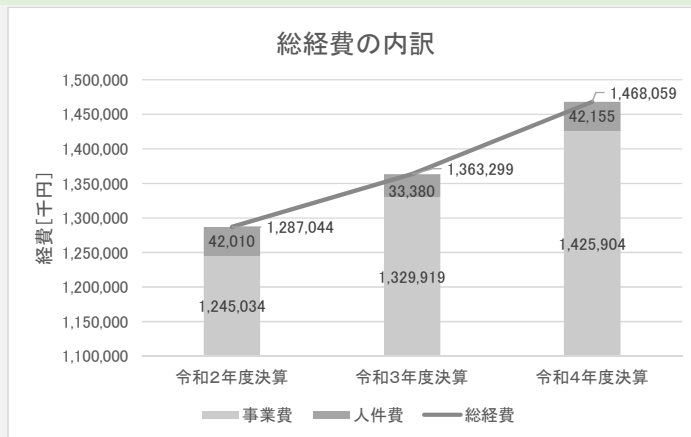
(1) 事務事業の概要

実施分類	全部委託	財源構成	その他	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	大規模な公園施設において指定管理者制度を導入し、民間事業者のノウハウの活用や経費削減などを通して市民サービスの向上を図りつつ、公園施設の管理運営を行う。						分野別計画
具体的な事業内容	指定管理事業(指定管理者制度による公園の維持管理) ①追浜公園ほか2箇所 ②不入斗公園ほか8箇所 ③田浦梅の里ほか7箇所 ④猿島公園 ⑤三笠公園ほか2箇所 ⑥くりはま花の国ほか1箇所 ⑦公園水泳プール(馬堀海岸公園ほか6箇所) ⑧長井海の手公園ほか1箇所						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	1,245,034	1,329,919	1,425,904	1,408,228	千円
b 人件費	42,010	33,380	42,155	41,570	千円
正規職員	5.0	4.0	5.0	5.0	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	0	0	0	0	千円
総経費(a + b)	1,287,044	1,363,299	1,468,059	1,449,798	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
指定管理者制度による公園の維持管理 ①追浜公園ほか2箇所 ②不入斗公園ほか4箇所 ③佐原2丁目公園ほか3箇所 ④田浦梅の里ほか4箇所 ⑤三笠公園ほか1箇所 ⑥くりはま花の国ほか1箇所 ⑦公園水泳プール(馬堀海岸公園ほか6箇所) ⑧長井海の手公園ほか1箇所	指定管理者制度による公園の維持管理 ①追浜公園ほか2箇所 ②不入斗公園ほか4箇所 ③佐原2丁目公園ほか3箇所 ④田浦梅の里ほか4箇所 ⑤三笠公園ほか1箇所 ⑥くりはま花の国ほか1箇所 ⑦公園水泳プール(馬堀海岸公園ほか6箇所) ⑧長井海の手公園ほか1箇所	指定管理者制度による公園の維持管理 ①追浜公園ほか2箇所 ②不入斗公園ほか8箇所 ③田浦梅の里ほか7箇所 ④猿島公園 ⑤三笠公園ほか2箇所 ⑥くりはま花の国ほか1箇所 ⑦公園水泳プール(馬堀海岸公園ほか6箇所) ⑧長井海の手公園ほか1箇所
年度ごとの推移の分析 (【総経費の内訳】の増減理由等)	・令和2、3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による運動施設等の一時休止で管理料の減額があった。 ・令和4年度は、既存23施設と新規5公園(野比かがみ田緑地・走水水源池公園・旗山崎公園・猿島公園・平和中央公園)について、新規の指定管理事業者による運営となったことや、公園水泳プールが開設したことにより管理料が増額となった。また、新型コロナウイルス感染症の影響により利用料金制度をとっている施設について、休止期間の収入補填を行ったため増額となった。	
今後の事業の方向性	指定管理制度による公園の維持管理を継続していく。 長井海の手公園と荒崎公園は、令和5年4月からリニューアルオープンし新規指定管理事業者が運営することとなる。	

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	37	項目番号	2(5)
事務事業名	チビッコ広場管理事業								所管部課名	建設部 公園管理課		

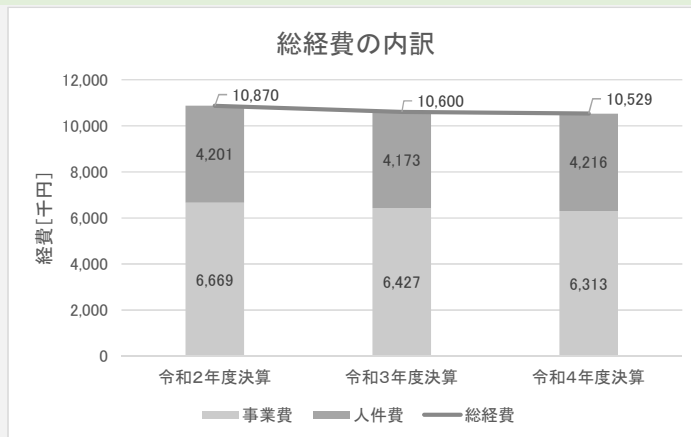
(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	市内の子どもの健全な育成を図るため、広場の管理、整備を行う町内会等に対し、管理費交付金及び整備費交付金を、並びに広場として使用承諾をした土地所有者に対し報償金を交付する。					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・土地所有者への報償金の支出 ・管理費交付金の支出 ・広場の整備にかかる整備費交付金の支出 						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	6,669	6,427	6,313	6,753	千円
b 人件費	4,201	4,173	4,216	4,157	千円
正規職員	0.5	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	10,870	10,600	10,529	10,910	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
広場数21か所 ・管理費交付金21広場2,330,000円 ・整備費交付金1広場281,600円 ・土地提供者報償金19広場4,057,200円	広場数19か所 ・管理費交付金19広場2,110,000円 ・整備費交付金3広場600,000円 ・土地提供者報償金18広場3,716,600円	広場数19か所 ・管理費交付金19広場2,110,000円 ・整備費交付金3広場597,000円 ・土地提供者報償金18広場3,605,600円

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和3年度に、土地所有者の申し出による広場解消が1件、市の公園整備による広場解消が1件あり、計19広場となった。管理費交付金は遊具数による増減、土地提供者報償金は算定根拠となる税率の変動による増減。整備費交付金は修繕案件の有無、状況により増減。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	本事業は昭和49年にチビッコ広場整備費交付金等交付要綱を設置し継続してきたが、その後住宅開発等により街区公園が開設された地域があることや、少子高齢化の進捗もあり、事業開始当初と状況が大きく変動している。今後は、地域ニーズを踏まえた公園機能の再整備を参考に、町内会等の意見を確認しながら事業を継続していく。
-----------	--

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	37	項目番号	2(6)
事務事業名	公園用地整理事業								所管部課名	建設部 公園管理課		

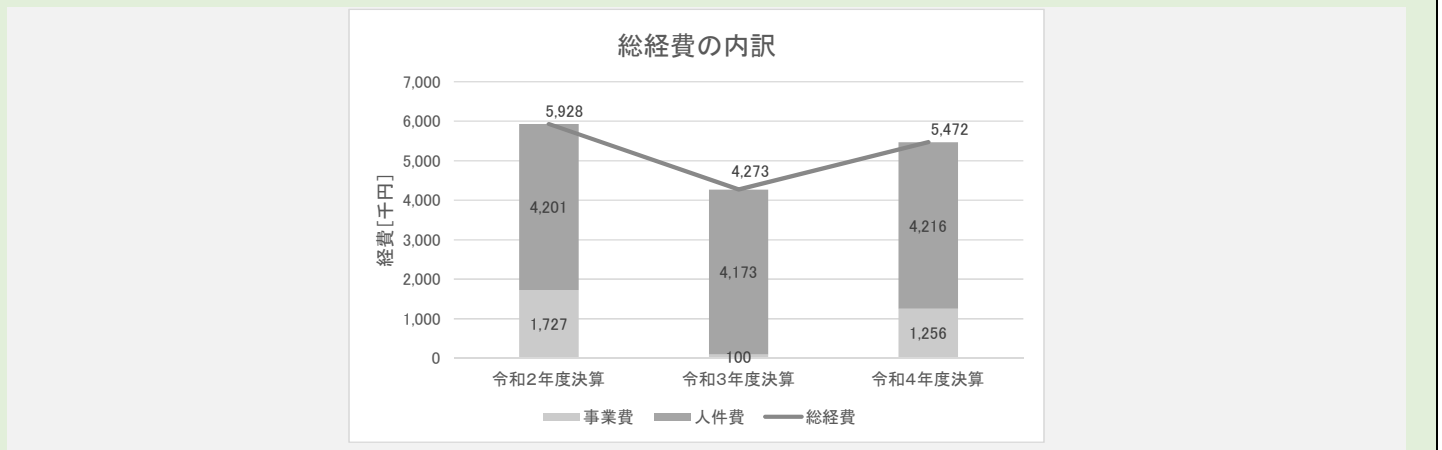
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	法律や政令で実施が定められているものの、その実施内容や実施方法、実施体制については市に委ねられている業務						
根拠法令	都市公園法						
事業目的	公園台帳の整理、公園図面の作成					分野別計画	
具体的な事業内容	測量業務委託(立ち合いを含む)						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	1,727	100	1,256	2,949	千円
b 人件費	4,201	4,173	4,216	4,157	千円
正規職員	0.5	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	5,928	4,273	5,472	7,106	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
公園数546、整備済み416、未整備130 (整備率76.2%)	公園数547、整備済み418、未整備129 (整備率76.4%)	公園数550、整備済み421、未整備129 (整備率76.5%)

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	年度により調査測量が必要となる案件が異なるため実施額は平準にはならない。
--------------------------------	--------------------------------------

今後の事業の方向性	公園の適正な維持管理のため、公園面積及び管理区域の確定が必要であることから今後も事業を継続していく。
-----------	--

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	37	項目番号	2(7)
事務事業名	公園施設予約システム事業								所管部課名	建設部 公園管理課		

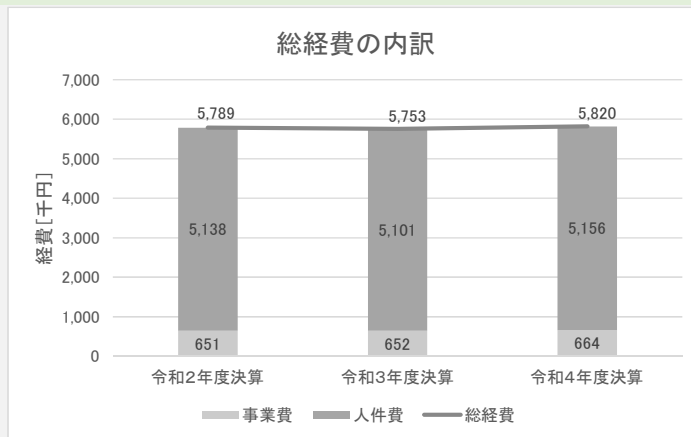
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	公園運動施設(有料公園施設)の予約に際し、より便利に利用していただくため、新システムを構築し、自宅のパソコンや携帯電話からの施設予約を可能にするほか、公園施設の情報をリアルタイムで市民に提供する。						分野別計画
具体的な事業内容	事業対象公園:10箇所(追浜公園、不入斗公園、はまゆう公園、大津公園、光の丘公園、佐原2丁目公園、西公園、湘南国際村西公園、夏島グラウンド、衣笠公園) 事業対象施設:野球場、庭球場、運動場、サッカー場 施設予約システム用管理端末配置箇所:10箇所(夏島グラウンドを除く9公園+公園管理課) 事業の概要:基本の利用時間枠(2時間)の利用について、利用者(登録者)は利用月の2か月前にシステムを介して予約を行う。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源(人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります)

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費(予算現額・支出済額)	651	652	664	732	千円
b 人件費	5,138	5,101	5,156	5,110	千円
正規職員	0.5	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員(短時間を含む)	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員(フルタイム、パートタイム)	937	928	940	953	千円
総経費(a + b)	5,789	5,753	5,820	5,842	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移(【総経費の内訳】)



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
インターネット回線使用料 651,240円	インターネット回線使用料 651,344円	インターネット回線使用料 660,174円

年度ごとの推移の分析(【総経費の内訳】の増減理由等)	令和4年度は、衣笠公園に施設予約システム用管理端末1台設置するため増額となった。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	市民が、自宅のパソコンや携帯電話からの施設予約を可能にするほか、公園施設の情報をリアルタイムで確認できるため、今後も事業を継続していく。
-----------	--

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	37	項目番号	2(8)
事務事業名	一般事務費								所管部課名	建設部 公園管理課		

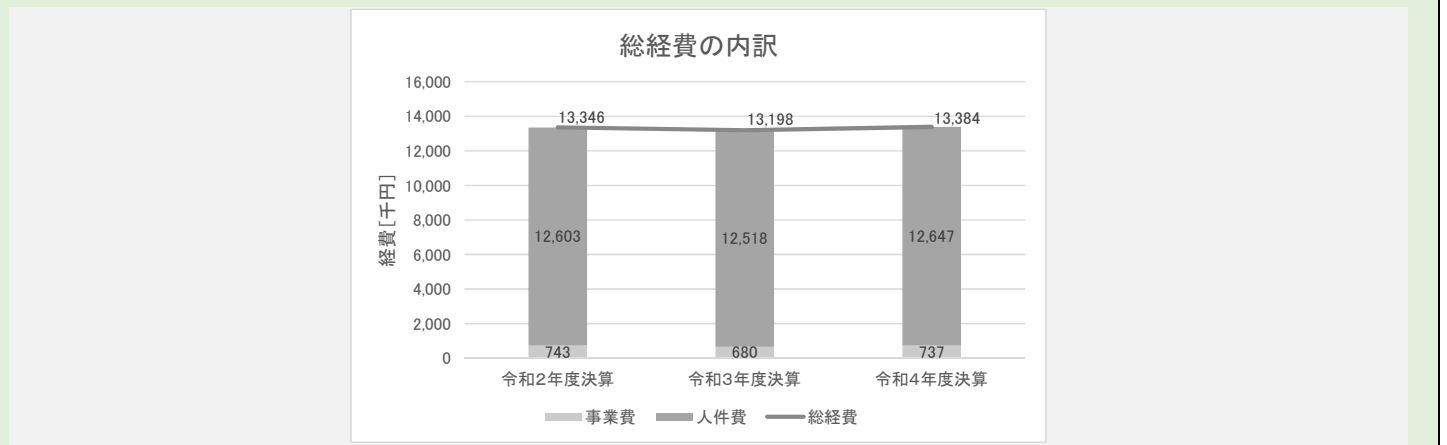
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	公園管理に要する施設維持管理等以外の一般的な事務費全般。					分野別計画	
具体的な事業内容	公園管理業務にかかる講習会等のための参加にかかる経費、課内消耗品や参考図書等の購入。公園関連団体への負担金の支出。						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	743	680	737	808	千円
b 人件費	12,603	12,518	12,647	12,471	千円
正規職員	1.5	1.5	1.5	1.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	13,346	13,198	13,384	13,279	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
負担金等 469,000円(うち受講料6講座延べ18名) その他事務費 273,962円	負担金等 402,200円(うち受講料8講座延べ16名) その他事務費 277,486円	負担金等 448,000円(うち受講料10講座延べ21名) その他事務費 288,737円

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	事業費の主なものは、根岸公園事務所直営で施設修繕に従事する職員の法定講習に関する費用であり、正規職員4名と会計年度任用職員9名が対象となる。このうち会計年度任用職員は入替りに応じて受講が必要となるため年度により決算額が増減する。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	継続(事業のうち安全衛生教育等講習については労働安全衛生法に準拠した必須の講習である。)
-----------	--

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	38	項目番号	3(1)
事務事業名	猿島基金積立金								所管部課名	建設部 公園管理課		

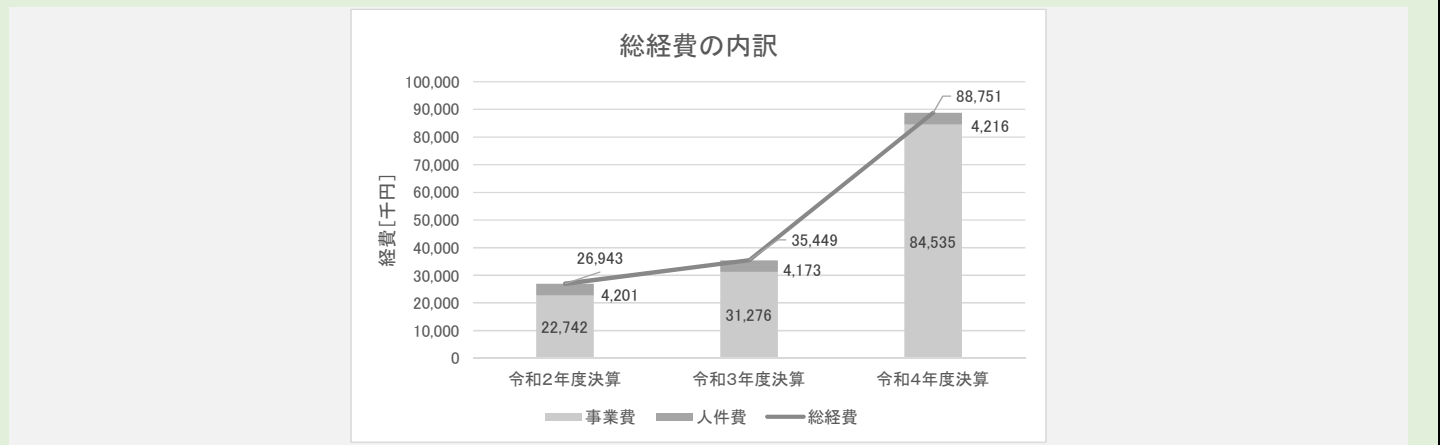
(1) 事務事業の概要

実施分類	その他	財源構成	その他	受益者負担	あり	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	猿島公園の入園料を平成27年度から徴収し、ふるさと納税による猿島基金への寄附も同年から開始した。これらの歳入については、トイレの新設などの大規模改修や施設の維持管理の財源として積み立て、受益者負担の観点から財政負担を軽減することが目的である。						分野別計画
具体的な事業内容	公園入園料、寄附金、預金利子の運用管理						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	22,742	31,276	84,535	102,567	千円
b 人件費	4,201	4,173	4,216	4,157	千円
正規職員	0.5	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	26,943	35,449	88,751	106,724	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
入園者数 117,723人(うち有料入園者数108,857人)	入園者数 139,555人(うち有料入園者数126,063人)	入園者数 186,099人(うち有料入園者数171,409人)

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和2年度以降、新型コロナウイルス感染症の影響により閉園期間があり、全体的に入園者数が減少したが、令和3年度はふるさと納税による寄附が大幅増となった。 令和4年度は、入園者数の増加及び入園料改定に伴い増額となった。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	猿島公園は、本市の集客拠点として集中的な広報やさまざまなイベント開催により広く周知され、年々来園者が増加しているなかで、来園者増に合わせたインフラ整備のほか、施設の老朽化や自然災害発生に伴う崩落や倒木などへの対応に、毎年当初想定以上の整備費用が必要となっている。市外からの来園者を継続的に呼び込むには、安全で快適な環境の提供が必須であり、一般財源の増額が見通せない中、受益者負担の原則に基づき、令和4年度から入園料を改定した。
-----------	---

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	39	項目番号	1
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	長井海の手公園施設改修事業	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	---------------	-------	--------------

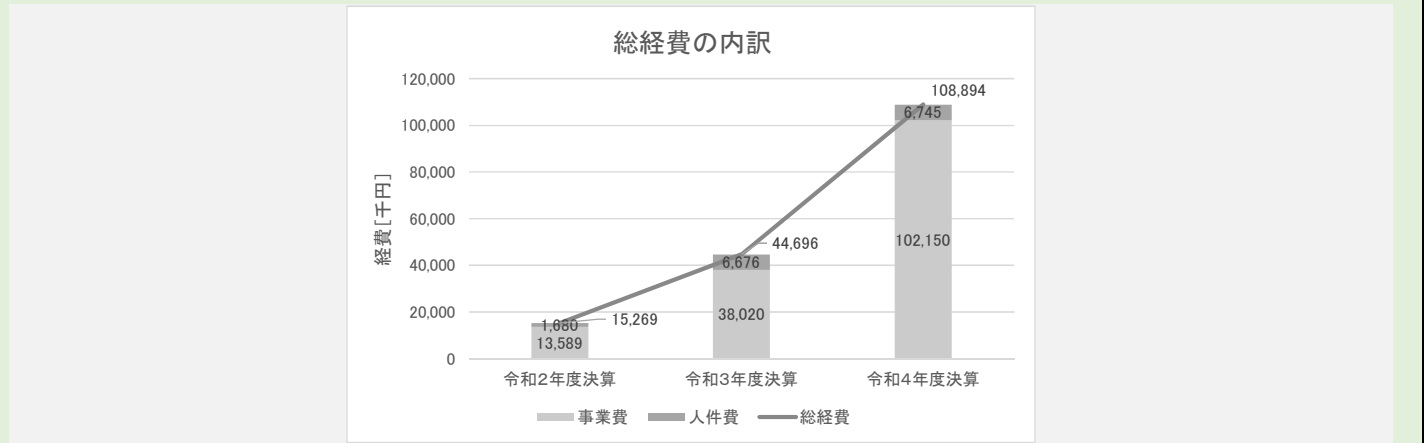
(1) 事務事業の概要

実施分類	補助金等	財源構成	国・県	受益者負担	あり	事業終了の見込	令和4年度 (サンセット)
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	本公園を隣接地と一体的に活用し、地域の観光交流拠点の機能拡充を目指している中、官民連携による隣接地活用事業と連動し、既設施設の適切な更新を推進するもの					分野別計画	
具体的な事業内容	空調設備改修 1式、空調設備改修建築 1式、受変電設備改修 1式、棧橋改修 1式						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	13,589	38,020	102,150	104,850	千円
b 人件費	1,680	6,676	6,745	6,651	千円
正規職員	0.2	0.8	0.8	0.8	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	15,269	44,696	108,894	111,501	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
芝そりゲレンデ改修工事	放送設備改修工事	長井海の手公園体験教室棟ほか空調設備改修工事 長井海の手公園受変電設備改修工事 長井海の手公園体験教室棟ほか空調設備改修建築工事 長井海の手公園棧橋改修工事

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	本事業は、令和2年度から始めた事業であり、「公園施設長寿命化計画」に基づいて、既存施設の更新を行っている。
----------------------------	---

今後の事業の方向性	令和5年度より大規模集客公園施設改修事業として事業を継続する。
-----------	---------------------------------

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	4	説明資料	41	項目番号	2
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	ヴェルニー公園整備事業	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	-------------	-------	--------------

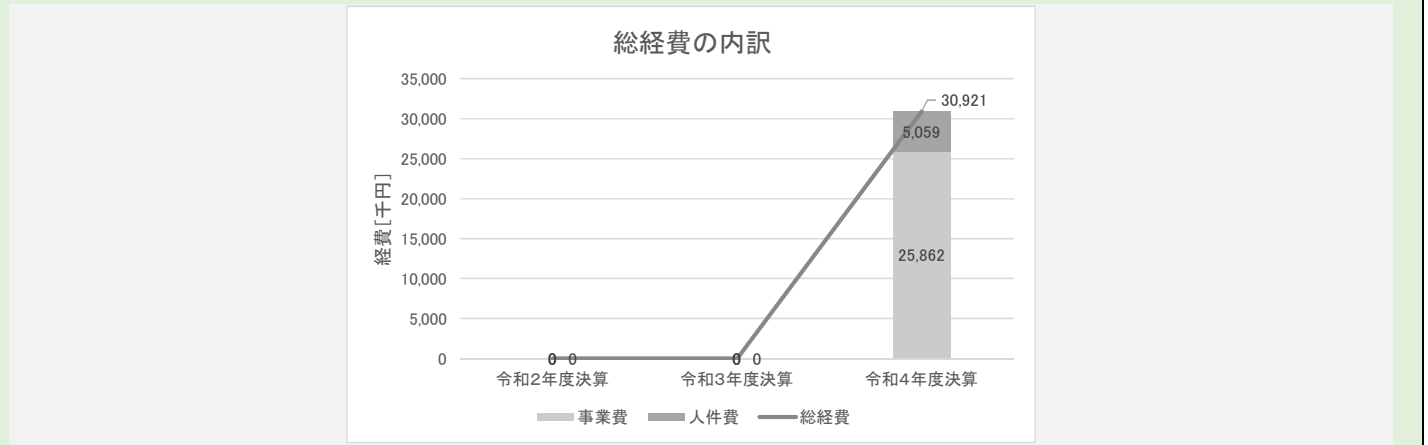
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和4年度 (サンセット)
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務						
根拠法令							
事業目的	ヴェルニー公園内のガイダンスセンター開設にあたり、中心市街地及びサテライト施設への観光誘客促進として、公園内に新たな飲食・物販の誘致に向けてインフラ整備を行う。					分野別計画	
具体的な事業内容	電気配管への電線敷設、園路整備						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	0	25,862	27,000	千円
b 人件費	0	0	5,059	4,988	千円
正規職員	0.0	0.0	0.6	0.6	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	0	30,921	31,988	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
なし	電気設備工事(令和4年度へ繰越)	ヴェルニー公園園路整備工事

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	ガイダンスセンターの整備に伴い、令和3年度から園内整備を行った。
--------------------------------	----------------------------------

今後の事業の方向性	なし
-----------	----

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	41	項目番号	2
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	久里浜1丁目公園グラウンドほか整備事業							所管部課名	建設部 公園建設課
-------	---------------------	--	--	--	--	--	--	-------	--------------

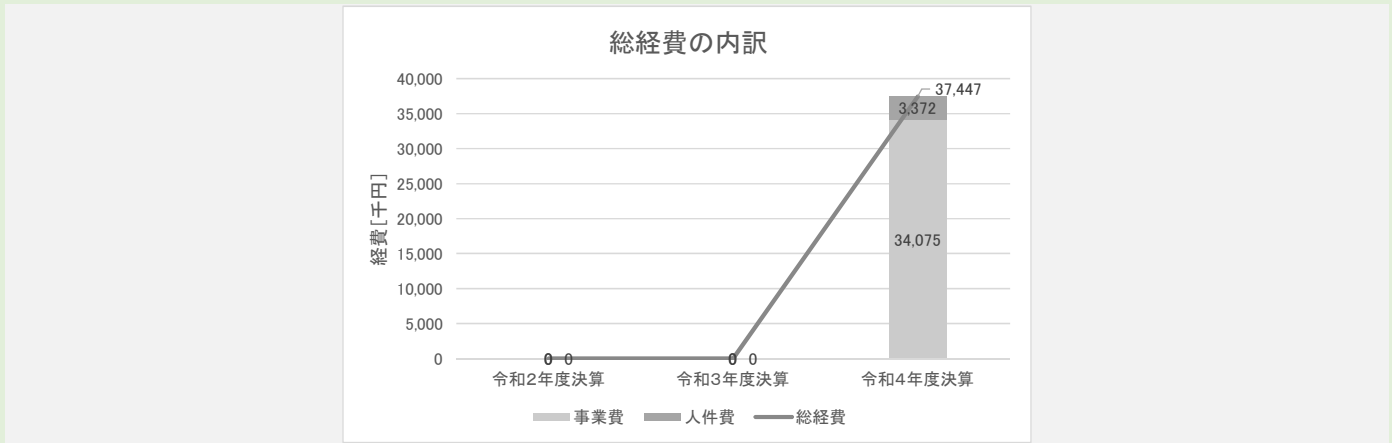
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和4年度	(サンセット)
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務							
根拠法令								
事業目的	スポーツを核としたまちづくりを推進し、市外からの集客の促進、地域の活性化を図る。						分野別計画	
具体的な事業内容	練習場開設式典							

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	0	34,075	37,150	千円
b 人件費	0	0	3,372	3,326	千円
正規職員	0.0	0.0	0.4	0.4	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	0	37,447	40,476	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
なし	なし	久里浜1丁目公園オープニングセレモニー

年度ごとの推移の分析 （【総経費の内訳】の増減理由等）	過年度に実施したグラウンドの第1期工事(整備)完了に伴い、セレモニーを開催。
--------------------------------	--

今後の事業の方向性	なし
-----------	----

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	45	項目番号	3
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	---

事務事業名	馬堀海岸公園プール整備事業							所管部課名	建設部 公園建設課
-------	---------------	--	--	--	--	--	--	-------	--------------

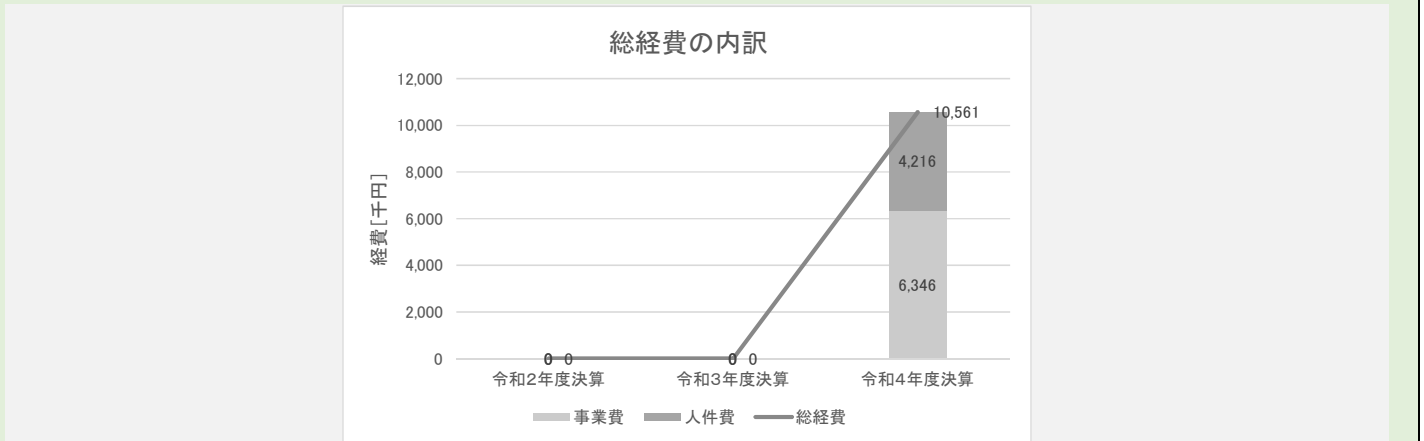
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	令和4年度	(サンセット)
分類	法令の規定がない、もしくは規定による制約が小さく、本市の判断により実施している業務							
根拠法令								
事業目的	老朽化が著しい四阿の撤去工事を行う。						分野別計画	
具体的な事業内容	四阿撤去工事 1式							

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	0	6,346	7,000	千円
b 人件費	0	0	4,216	4,157	千円
正規職員	0.0	0.0	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	0	10,561	11,157	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
なし	なし	馬堀海岸公園プール四阿撤去工事

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和4年度のみ、適時改修を実施。
----------------------------	------------------

今後の事業の方向性	(次期実施計画において、公園の活用をするために公園全体のリニューアルを検討する予定。)
-----------	---

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	9	項	5	目	5	説明資料	47	項目番号	4(1)
-------	----	------	---	---	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	一般事務費	所管部課名	建設部 公園建設課
-------	-------	-------	--------------

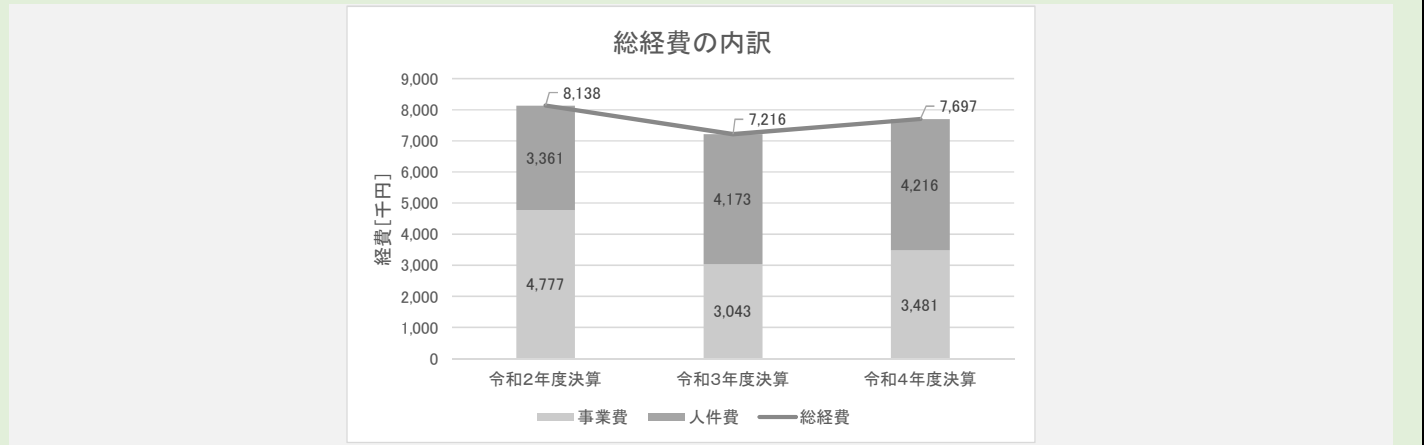
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	内部管理業務のうち、施設の維持管理業務以外の業務						
根拠法令							
事業目的	公園建設事業を円滑に進めるための一般事務費 ・研修・講習会・協議会・期成同盟会の負担金					分野別計画	
具体的な事業内容	公園整備業務にかかる事業執行に際しての一般事務						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	4,777	3,043	3,481	3,809	千円
b 人件費	3,361	4,173	4,216	4,157	千円
正規職員	0.4	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	8,138	7,216	7,697	7,966	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
<ul style="list-style-type: none"> ・全国都市公園整備促進協議会負担金 ・三浦半島国営公園設置促進期成同盟負担金 ・公園緑地講習会負担金 ・都市公園等における「遊具の日常点検講習会」負担金 ・行政施策講習会負担金 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国都市公園整備促進協議会負担金 ・三浦半島国営公園設置促進期成同盟負担金 ・公園緑地講習会負担金 ・パークマネジメント講習会負担金 ・公園緑地における公民連携事業を考えるシンポジウム負担金 	<ul style="list-style-type: none"> ・全国都市公園整備促進協議会負担金 ・三浦半島国営公園設置促進期成同盟負担金 ・公園緑地講習会負担金 ・パークマネジメント講習会負担金 ・行政施策等講習会負担金 2件

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	
----------------------------	--

今後の事業の方向性	公園建設事業をより一層円滑に進める。
-----------	--------------------

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	12	項	2	目	4	説明資料	49	項目番号	1(1)
事務事業名	公園災害復旧事業								所管部課名	建設部 公園管理課		

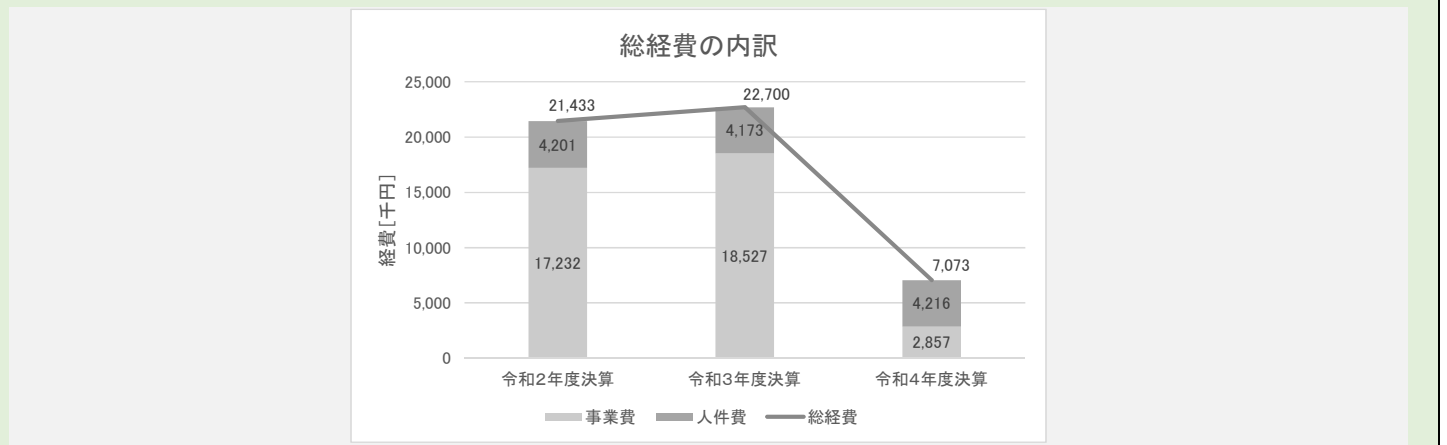
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	公園の法面崩落等の災害に対応する。					分野別計画	
具体的な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・業務委託による施設修理、倒木処理、崩落土運搬等 ・その他事務費 						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	17,232	18,527	2,857	4,920	千円
b 人件費	4,201	4,173	4,216	4,157	千円
正規職員	0.5	0.5	0.5	0.5	人
再任用職員（短時間を含む）					人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）					千円
総経費（a + b）	21,433	22,700	7,073	9,077	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
・集中豪雨による倒木処理等6件	・集中豪雨による倒木処理等7件	・集中豪雨による倒木処理等3件

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	令和4年度は、集中豪雨による倒木処理等が3件あった。年度により倒木処理等が必要となる案件が異なる。
----------------------------	---

今後の事業の方向性	災害発生時に、迅速な対応ができる体制を継続していく。
-----------	----------------------------

令和5年度 事務事業等の総点検

その他事業	会計	一般会計	款	12	項	2	目	4	説明資料	49	項目番号	1(1)
-------	----	------	---	----	---	---	---	---	------	----	------	------

事務事業名	公園災害復旧事業							所管部課名	建設部
									公園建設課

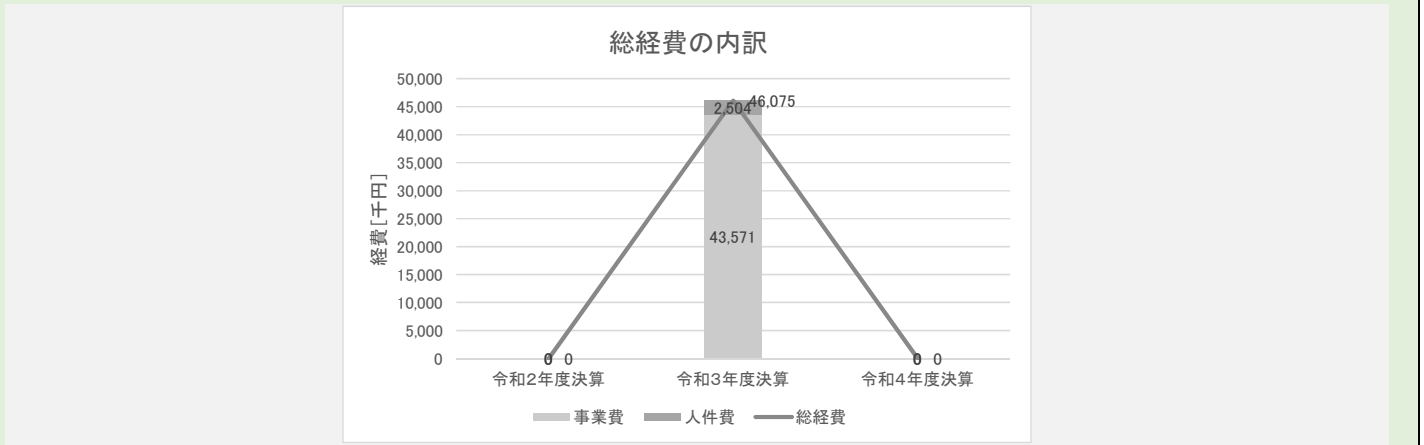
(1) 事務事業の概要

実施分類	直営	財源構成	市単	受益者負担	なし	事業終了の見込	未定
分類	施設の維持管理に係る業務						
根拠法令							
事業目的	公園及び緑地の法面崩壊等の災害に対応する。						分野別計画
具体的な事業内容	工事による施設の修復 その他事務費						

(2) 1年間の本事業執行にかかる経営資源（人件費は、想定人員数と平均給与で試算のため実際の決算額と異なります）

区分	令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度決算	令和4年度予算	単位
a 事業費（予算現額・支出済額）	0	43,571	0	5,080	千円
b 人件費	0	2,504	0	2,494	千円
正規職員	0.0	0.3	0.0	0.3	人
再任用職員（短時間を含む）	0.0	0.0	0.0	0.0	人
会計年度任用職員（フルタイム、パートタイム）	0	0	0	0	千円
総経費（a + b）	0	46,075	0	7,574	千円

(3) 活動実績と年度ごとの推移（【総経費の内訳】）



令和2年度の活動実績	令和3年度の活動実績	令和4年度の活動実績
なし	集中豪雨による法面崩壊等 3公園	なし

年度ごとの推移の分析（【総経費の内訳】の増減理由等）	経費については、各年度毎の予算によるものであり、予算額に基づいて委託を発注しているため。
----------------------------	--

今後の事業の方向性	継続
-----------	----